会長講演

10月16日（金） 第1会場　1F　大集会室　13：15～13：45

座長：清水　正樹（東京科学大学大学院　茨城県小児・周産期地域医療学）

PL　　気持ちはひとつ、仲間はいっぱい

岡本　奈美（労働者健康安全機構　大阪ろうさい病院 小児科/大阪医科薬科大学医学研究科　小児科学）

35周年記念特別講演

10月16日（金） 第1会場　1F　大集会室　13：45～14：15

座長：藤川　敏（藤川医院）

SL　　小児リウマチ診療35年の足跡―これまでの進歩とこれからの課題

武井　修治（鹿児島大学大学院　発生発達成育学小児科）

ダイバーシティ企画

10月16日（金） 第1会場　1F　大集会室　14：25～15：25

座長：橋本　邦生（長崎大学病院　小児科）
金城　紀子（沖縄南部療育医療センター　小児科）

DPC　　リーダーシップとジェンダーバイアス：次世代リーダー育成への道のり

赤嶺　陽子（大阪市立総合医療センター　小児集中治療部）

特別シンポジウム

患者さんに必要なお薬を届けるために～私たちはここを見ている～

10月17日（土） 第1会場　1F　大集会室　10：40～12：20

座長：八代　将登（岡山大学病院　新医療研究開発センター）
金子　詩子（新潟大学大学院医歯保健医学研究科　小児科学分野）

SY-1　　私たちは何ができるのか　―私たちだからできること―

八代　将登（岡山大学病院　新医療研究開発センター）

SY-2　　小児医薬品開発について－医薬品医療機器総合機構（PMDA）の立場から－

櫻井　京子（独立行政法人　医薬品医療機器総合機構）

SY-3　　厚生労働省の治験推進施策について

荒木　康弘（厚生労働省　医政局　研究開発政策課　治験推進室）

SY-4　製薬企業はここをみている

許斐　綾子（日本イーライリリー株式会社　研究開発・メディカルアフェアーズ統括本部）

理事長招聘講演「ロシアリウマチ交流企画」

10月17日（土）　第1会場　1F　大集会室　18：10〜18：30

English

座長：清水　正樹（東京科学大学大学院　茨城県小児・周産期地域医療学）

IC　Features and treatment strategy for macrophage activation syndrome in children

Ekaterina Alexeeva（President of Association of Pediatric Rheumatologists of Russia/Department Pediatric Rheumatology, National Medical Research Centre for Children's Health）

英語セッション　※同時通訳はありません。

成人移行支援委員会企画

小児リウマチ性疾患の成人移行支援2026：標準化から実装へ

10月18日（日）　第3会場　B1F　大会議室　10：40〜12：10

座長：安村　純子（県立二葉の里病院　小児科）

松井　利浩（国立病院機構相模原病院臨床研究センター　リウマチ性疾患研究部）

TA-1　成人移行支援の歩みと展望

梅林　宏明（宮城県立こども病院　リウマチ・感染症科/宮城県成人移行支援センター）

TA-2　移行支援で活用すべきツールとその使用の実際

山﨑　晋（順天堂大学医学部附属　練馬病院　小児科・新生児科）

TA-3　成人移行支援における多職種連携の課題
〜何をどう伝えて連携するのか ヘルスコミュニケーションの視点から〜

坂東　由紀（北里大学大学院医療系研究科　小児科）

TA-4　小児リウマチ性疾患移行支援に関する厚生労働省研究班活動

森　雅亮（東京科学大学　国際医工共創研究院　生涯免疫医療実装講座/聖マリアンナ医科大学　リウマチ・膠原病・アレルギー内科）

TA-5　成人診療科からみた小児リウマチ性疾患症例受け入れのアンメットニーズ

大島　至郎（NHO大阪南医療センター　免疫疾患センター/NHO大阪南医療センター　臨床研究部）

日本小児皮膚科学会合同シンポジウム

皮膚科の先生に聞いてみたい事

10月18日（日） 第1会場　1F　大集会室　10：40〜12：20

座長：岡本　奈美（労働者健康安全機構　大阪ろうさい病院　小児科／大阪医科薬科大学医学研究科　小児科）
山本　俊幸（福島県立医科大学　皮膚科学講座）

JSY-1　皮膚は語る小児膠原病 -皮疹の診方と鑑別の勘所-

山口　由衣（横浜市立大学大学院医学研究科　環境免疫病態皮膚科学）

JSY-2　膠原病の皮膚病理

山本　俊幸（福島県立医科大学　皮膚科）

JSY-3　皮膚科医が扱う小児膠原病・類縁疾患 ~他科へのコンサルテーションのタイミングを含めて~

藤本　徳毅（滋賀医科大学　皮膚科）

TeMPRA（Team of Mid-career Pediatric Rheumatologists Alliance）企画

小児リウマチ医のキャリアデザイン！

10月18日（日） 第1会場　1F　大集会室　13：40〜14：40

座長：脇口　宏之（大分大学医学部　小児科学講座　大分こども急性救急疾患学部門）

TeMPRA-1　小児リウマチ 臨床留学のすすめ

赤峰　敬治（東京都立小児総合医療センター　腎臓・リウマチ膠原病科）

TeMPRA-2　小児リウマチ医として大学院で学んだこと ― 臨床的疑問から研究課題へ ―

金子　修也（武蔵野赤十字病院　小児科/東京科学大学　発生発達病態学（小児科））

TeMPRA-3　教授職に就き、患者さんにしてあげられたこと

森　雅亮（東京科学大学　国際医工共創研究院　生涯免疫医療実装講座/聖マリアンナ医科大学　リウマチ・膠原病・アレルギー内科）

教育委員会企画CPD (Continuing Professional Development)

若年性特発性関節炎・多関節炎型の治療最適化を目指して― 小児リウマチ医の治療実態と最新エビデンス ―

10月18日（日） 第1会場　1F　大集会室　14：40～15：40

座長：金子　詩子（新潟大学大学院医歯保健医学研究科　小児科学分野）
八代　将登（岡山大学病院　新医療研究開発センター）

グルココルチコイドの適応と使い方 -ガイドラインと症例から考える-

西村　謙一（横浜市立大学附属病院　小児科／臨床研修センター）
藤田　雄治（獨協医科大学　小児科学）
田辺雄次郎（日本医科大学　武蔵小杉病院　小児科）

分子標的薬はいつ導入しどのように評価するか？-T2Tと症例から考える-

水田　麻雄（兵庫県立こども病院　リウマチ科）
杉田　侑子（大阪医科薬科大学　小児科）
江波戸孝輔（北里大学医学部　小児科学）

クイズ大会

小児リウマチチャンピオン大会

10月17日（土） 第2会場　3F　中集会室　15：30～16：30

司会：橋本　邦生（長崎大学病院　小児科）

スポンサードシンポジウム

スポンサードシンポジウム1（日本小児感染症学会合同シンポジウム）
小児における不明熱へのアプローチ～専門分野からの取り組み～

10月16日（金） 第1会場　1F　大集会室　16：45～18：25

座長：森　雅亮（東京科学大学　国際医工共創研究院　生涯免疫医療実装講座／
聖マリアンナ医科大学　リウマチ・膠原病・アレルギー内科）
勝田　友博（聖マリアンナ医科大学　小児科）

共催：中外製薬株式会社

SSY1-1　羅針盤なき熱を解き明かす：小児の不明熱診療における型と深みを小児感染症医の視点から

船木　孝則（大阪大学　感染症総合教育研究拠点／大阪大学医学部附属病院　感染制御部／感染症内科／
国立健康危機管理研究機構　危機管理・運営局）

SSY1-2　血液腫瘍領域における不明熱

井上　健斗（国立健康危機管理研究機構　国立感染症研究所　予防接種研究部第三室）

SSY1-3　小児不明熱診療における自己炎症性疾患

井澤　和司（京都大学大学院医学研究科　発達小児科学）

SSY1-4　小児不明熱の鑑別と診断アプローチ ― 小児膠原病科の視点から ―

毛利　万里子（聖マリアンナ医科大学　リウマチ・膠原病・アレルギー内科）

スポンサードシンポジウム２　スチル病、自己発症性疾患
Updates on autoinflammatory diseases

English

10月17日（土）　第１会場　1F　大集会室　13：40～15：20

座長：岡本　奈美（労働者健康安全機構　大阪ろうさい病院　小児科／大阪医科薬科大学医学研究科　小児科）

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

SSY2-1　Still's disease update

清水　正樹（東京科学大学大学院　茨城県小児・周産期地域医療学）

SSY2-2　An Update on FMF & Autoinflammatory Diseases: IL-1 β Blockade in Practice

Seza Özen (President of Pediatric Rheumatology European Society (PReS)/ Department of Pediatrics, Hacettepe University)

英語セッション　※同時通訳はありません。

スポンサードシンポジウム３　基礎から学ぶ小児リウマチ性疾患ウイルス感染と免疫異常

10月17日（土）　第１会場　1F　大集会室　16：40～18：10

座長：藤井　健太郎（医薬基盤・健康・栄養研究所　創薬イメージングプロジェクト／大阪大学大学院医学系研究科　免疫細胞生物学）

仁平　寛士（久留米大学医学部　免疫学講座）

共催：Sobi Japan株式会社

SSY3-1　ウイルス感染と自己免疫疾患発症機構―EBV研究から見えてきた新たな病態像―

阿久津　裕子（東京科学大学　発生発達病態学分野（小児科））

SSY3-2　Epstein-Barrウイルス関連疾患の解析から見えてきた疾患に潜む“ありふれたウイルス”の異常

佐藤　好隆（名古屋大学大学院医学系研究科　ウイルス学）

SSY3-3　EBウイルス再活性化によるネオセルフ提示と全身性自己免疫疾患の発症機構

森　俊輔（大阪大学微生物病研究所　免疫化学分野）

SSY3-4　マクロファージ活性化症候群の病態理解と治療戦略

水田　麻雄（兵庫県立こども病院　リウマチ科）

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1

10月17日（土） 第2会場　3F　中集会室　12：30〜13：30

座長：宮前　多佳子（東京女子医科大学医学部　内科学講座　膠原病リウマチ内科学分野）

共催：アッヴィ合同会社

LS1　多関節炎型若年性特発性関節炎の臨床の実際と課題

水田　麻雄（兵庫県立こども病院　リウマチ科）

ランチョンセミナー2　遺伝性血管性浮腫―小児科の包括的診断と治療の新潮流―

10月17日（土） 第3会場　B1F　大会議室　12：30〜13：30

座長：是松　聖悟（埼玉医科大学総合医療センター　小児科）
秋岡　親司（京都府立医科大学　小児科学教室　京都府小児地域医療学講座）

共催：バイオクリスト・ジャパン株式会社

LS2-1　遺伝性血管性浮腫（HAE）診療における小児科医としての役割

梅沢　洸太郎（国立成育医療研究センター　アレルギーセンター　総合アレルギー科/東京都立大塚病院 小児科）

LS2-2　遺伝性血管性浮腫診療におけるアンメットメディカルニーズの克服 ~HAE-nC1-INH診断,小児期・周産期管理の課題と展望~

山﨑　和子（聖マリアンナ医科大学　リウマチ・膠原病・アレルギー内科）

ランチョンセミナー3

10月18日（日） 第2会場　3F　中集会室　12：30〜13：30

座長：森　雅亮（東京科学大学　国際医工共創研究院　生涯免疫医療実装講座／聖マリアンナ医科大学　リウマチ・膠原病・アレルギー内科）

共催：Sobi Japan株式会社

LS3-1　発症早期sJIAにおけるIL-1阻害薬 アナキンラの重要性

伊藤　秀一（横浜市立大学大学院医学研究科　発生成育小児医療学）

LS3-2　MAS診療の新たな潮流―EULAR/PReS 2024推奨・ACR 2026 JIAガイドラインと抗IFN-γ抗体製剤のエビデンス

宮前　多佳子（東京女子医科大学附属　膠原病リウマチ痛風センター）

ランチョンセミナー4

10月18日（日） 第3会場　B1F　大会議室　12：30〜13：30

座長：楢崎　秀彦（日本医科大学千葉北総病院　小児科）

共催：あゆみ製薬株式会社

LS4　成人移行期をみすえたリウマチ治療について ～成人期における全身性エリテマトーデス（SLE）の治療を中心に解説

勝又　康弘（東京女子医科大学附属病院　膠原病リウマチ痛風センター）

スイーツセミナー

スイーツセミナー1

10月16日（金） 第2会場　3F　中集会室　15：35～16：35

座長：村島　温子（一般社団法人　妊娠と薬情報研究会　理事長 / 埼玉医科大学　リウマチ膠原病科）

共催：日本イーライリリー株式会社

SS1　ライフステージに合わせた若年性特発性関節炎治療
～実臨床および移行期医療の観点から鑑みたJAK阻害薬を含めた治療選択～

森　雅亮（東京科学大学　国際医工共創研究院　生涯免疫医療実装講座/聖マリアンナ医科大学　リウマチ・膠原病・アレルギー内科）

スイーツセミナー2

10月16日（金） 第3会場　B1F　大会議室　15：35～16：35

座長：山﨑　雄一（鹿児島大学病院　小児科）

共催：ミヤリサン製薬株式会社

SS2　腸内細菌叢から読み解く自己免疫疾患 ― 関節リウマチからCAR-T細胞療法まで ―

前田　悠一（大阪大学大学院医学系研究科　呼吸器・免疫内科学）

製剤研修会

AOSD/sJIA、およびスチル病に伴うMASに対する計2点の新製品の適正使用について

10月17日（土） 第1会場　1F　大集会室　9：30～10：30

座長：岡本　奈美（労働者健康安全機構　大阪ろうさい病院　小児科／大阪医科薬科大学医学研究科　小児科）

共催：Sobi Japan株式会社

FW-1　全身型若年性特発性関節炎 / 成人発症スチル病に対するIL-1阻害薬アナキンラの適正使用に向けて

西小森　隆太（久留米大学医学部　小児科学講座）

FW-2　全身型若年性特発性関節炎 / 成人発症スチル病に伴うマクロファージ活性化症候群に対する抗IFN-γ抗体製剤の適正使用に向けて

清水　正樹（東京科学大学大学院　茨城県小児・周産期地域医療学）

関節エコーライブセミナー

実践！明日から使える関節エコー！

10月17日（土） 第2会場　3F　中集会室　16：40〜17：40

講師：岡野　匡志（大阪公立大学大学院医学研究科　高齢者運動器変性疾患制御講座）

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

一般口演

一般口演1「全身型若年性特発性関節炎/マクロファージ活性化症候群」（sJIA/MAS）

10月16日（金） 第2会場　3F　中集会室　14：25〜15：25

座長：水田　麻雄（兵庫県立こども病院　リウマチ科）
阿久津　裕子（東京科学大学　小児科）

O-1　単球CD169/CD274発現解析によりI型IFN活性とIFN-γ応答の重複が示唆されたsJIA関連MASの一例

岩田　茉祐（金沢大学附属病院　小児科）

O-2　皮膚筋炎様皮疹とI型IFN活性亢進を伴った全身型若年性特発性関節炎の一例

竹中　亮太（金沢大学附属病院　小児科）

O-3　Still病関連マクロファージ活性化症候群の骨髄で引き起こされる赤血球・B細胞・造血前駆細胞を巻き込むインターフェロン炎症ネットワーク

金子　修也（武蔵野赤十字病院　小児科，東京科学大学　発生発達病態学（小児科））

O-4　マクロファージ活性化症候群の診断指標としてのB細胞/NK細胞/CD38+HLA-DR+CD8+T細胞動態解析の臨床的有用性

畠野　真帆（東京科学大学　発生発達病態学講座（小児科））

O-5　冠動脈病変を伴う全身型若年性特発性関節炎の検討

鱒渕　明（東京都立小児総合医療センター　総合診療科）

O-6　アナキンラが奏功した症例と不応であった症例の末梢血サイトカインの比較：全身型若年性特発性関節炎（sJIA）の2例

岸　崇之（東京女子医科大学　小児科）

一般口演2「膠原病」

10月17日（土） 第2会場　3F　中集会室　10：40〜11：30

座長：小椋　雅夫（国立成育医療研究センター　腎臓・リウマチ・膠原病科）
久保田　知洋（鹿児島県立薩南病院　小児科）

O-7　当科で診療した小児期発症全身性エリテマトーデス症例の治療成績

井上　なつみ（金沢大学附属病院　小児科）

O-8　難治性心嚢水と心タンポナーデを合併した二次性血栓性微小血管症に対し胸腔鏡下心膜切開術とリツキシマブで救命したSLEの一女児例

萬木　文佳（横浜市立大学大学院医学研究科　発生成育小児医療学）

O-9　当院における全身性エリテマトーデスのcLLDAS達成に関連する因子の有無について

大海　美波（あいち小児保健医療総合センター　感染免疫科）

O-10　当院における若年性皮膚筋炎のTreat-to-Target到達度の検討

河瀬　彩希（あいち小児保健医療総合センター　感染免疫科）

O-11　心筋症を合併した小児期発症全身性硬化症に対しトシリズマブを使用した女児例

阿久津　裕子（東京科学大学　発生発達病態学分野（小児科））

一般口演3「リウマチ性疾患の治療/管理と評価」（治療/管理/評価）

10月17日（土）　第2会場　3F　中集会室　11：30〜12：20

座長：安村　純子（県立二葉の里病院　小児科）
井上　なつみ（金沢大学附属病院　小児科）

O-12　多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎患者におけるウパダシチニブ長期有効性と安全性：SELECT-YOUTH試験全体・日本人集団48週結果

森　雅亮（東京科学大学　国際医工共創研究院　生涯免疫医療実装講座／聖マリアンナ医科大学　リウマチ・膠原病・アレルギー内科）

O-13　若年性特発性関節炎患者における医療提供体制と治療実態に関する全国アンケート調査

楢崎　秀彦（日本医科大学　小児科）、萩原　藍（日本医科大学医学部医学科　4年生）

O-14　小児科の介入を要した小児非感染性ぶどう膜炎26例の検討

伊藤　育容（横浜市立大学大学院医学研究科　発生成育小児医療学）

O-15　TNFα阻害薬使用中のリウマチ疾患患者への弱毒生ワクチンの有効性と安全性（多施設共同研究・中間報告）

亀井　宏一（国立成育医療研究センター　腎臓・リウマチ・膠原病科）

O-16　若年性特発性炎症性筋疾患および小児期発症SLE筋炎における潜在性心筋障害の早期評価；心臓MRIの臨床的有用性の検討

山﨑　和子（聖マリアンナ医科大学　リウマチ・膠原病・アレルギー内科）

一般口演4「自己炎症性疾患/血管炎症候群」（自己炎症/CNO/血管炎）

10月18日（日）　第2会場　3F　中集会室　13：40〜14：40

座長：大西　秀典（岐阜大学大学院医学系研究科　小児科学）
毛利　万里子（聖マリアンナ医科大学　リウマチ・膠原病・アレルギー内科）

O-17　TNFAIP3遺伝子改変マウスを用いたA20ハプロ不全症の病態解析

門脇　紗織（岐阜大学大学院医学系研究科　小児希少難病早期診断・予防医学講座，岐阜大学大学院医学系研究科　希少難病研究室）

O-18　筋生検にて診断がつかず、遺伝子検査にて診断した遷延性発熱性筋痛症(PFMS)の症例

遠藤　琢也（埼玉医科大学病院　小児科，東京科学大学　小児科）

O-19　非細菌性骨髄炎の7例

田畑　恭輔（順天堂大学医学部　小児科学講座）

O-20　当院における小児期発症再発性多発軟骨炎の中長期経過

毛利　万里子（聖マリアンナ医科大学　リウマチ・膠原病・アレルギー内科）

O-21　大血管炎を認めたIPEX症候群の２例

酒井　達紘（京都大学医学部附属病院　小児科）

O-22　腸管虚血およびショックで発症し、造影MRIが診断の一助となった小児結節性多発動脈炎の１例

樋口　弥生（埼玉県立小児医療センター　感染免疫・アレルギー科）

一般口演（ショート）

一般口演（ショート）1「全身性エリテマトーデス1」（SLE1）

10月16日（金）　第3会場　B1F　大会議室　14：25～15：25

座長：山崎　崇志（東京医科大学八王子医療センター／東京医科大学病院　小児科・思春期科）
横山　宏司（日本赤十字社和歌山医療センター）

SO-1　赤芽球癆発症後に自己免疫性溶血性貧血を呈した小児全身性エリテマトーデスの一例

福田　隆文（金沢大学附属病院　小児科）

SO-2　高度トランスアミナーゼ上昇と高フェリチン血症を伴い診断された、小児期発症全身性エリテマトーデスの１例

安岡　竜平（浜松医科大学　小児科）

SO-3　典型的な皮疹や関節症状を欠き、Evans症候群を契機に診断された小児SLEの女子例

白井　元気（鹿児島大学　小児科）

SO-4　消化器症状のみで発症した小児全身性エリテマトーデスの一例

藤村　風羽子（労働者健康安全機構　大阪ろうさい病院　小児科）

SO-5　ループス腸炎による消化器症状が前景となり診断までに時間を要したSLEの１女児例

石川　智朗（奈良県立医科大学　小児科）

SO-6　小児期発症全身性エリテマトーデスに合併した難治性蛋白漏出胃腸症に対するオクトレオチドの治療経験

佐藤　義剛（千葉県こども病院　アレルギー・膠原病科）

SO-7　抗Zo及び抗Ku抗体を認め筋炎を伴う全身性エリテマトーデスの１例

尾﨑　眞人（岐阜大学大学院医学系研究科　小児科学，岐阜大学大学院医学系研究科　希少難病研究室）

SO-8　SLE関連血小板減少症の精査として，BELによる治療強化後，MMFを減量し薬剤性血小板減少症を否定しえた一例.

坂口　真弓（鳥取大学医学部　周産期・小児医学分野）

SO-9　演題取り下げ

一般口演（ショート）2「全身性エリテマトーデス2」（SLE2）

10月16日（金）　第3会場　B1F　大会議室　16：45～17：35

座長：岩田　直美（あいち小児保健医療総合センター）
赤峰　敬治（東京都立小児総合医療センター　腎臓・リウマチ膠原病科）

SO-10　ネフローゼ症候群を呈した小児ループス腎炎の病理学的特徴

小椋　雅夫（国立成育医療研究センター　腎臓・リウマチ・膠原病科）

SO-11　プレドニゾロンとミコフェノール酸モフェチル併用後に血小板数が正常化し腎生検に臨んだ免疫性血小板減少症で発症した全身性エリテマトーデスの女児例

石毛　貴之（東京医科大学　八王子医療センター　小児科，東京医科大学病院　小児科・思春期科）

SO-12　腎組織を用いた解析により、I型インターフェロン活性化が示唆された重症ループス腎炎の13女児例

石森　真吾（神戸大学大学院医学系研究科　内科系講座　小児科学分野　こども急性疾患学部門）

SO-13　小児期発症全身性エリテマトーデスの疾患活動性バイオマーカーとしての血清ロイシンリッチα2グリコプロテイン（LRG）の有用性

齊藤　晃士（高知大学医学部　小児思春期医学講座，岡山大学大学院医歯薬学総合研究科　小児医科学）

SO-14　全身性エリテマトーデスに合併したマクロファージ活性化症候群における活性化CD8陽性T細胞の動態

桝田　千晶（兵庫県立こども病院　リウマチ科）

SO-15　小児全身性エリテマトーデスに合併した心筋炎患者の臨床的特徴、治療および転帰：システマティックレビューの二次解析結果

上島　洋二（埼玉県立小児医療センター　感染免疫・アレルギー科）

SO-16　小児全身性エリテマトーデス患者の療養体験と支援ニーズの実際
―フォーカスグループを用いた探索的研究 ―

西田　幹子（東京都立病院機構　東京都立小児総合医療センター　看護部）

SO-17　受験期の全身性エリテマトーデス管理における臨床的課題：２例の経験

藤森　大輔（鳥取大学医学部　周産期・小児医学分野）

一般口演（ショート）3「リウマチ性疾患/類縁疾患と診療支援/患者会報告」（診断/診療支援/患者会報告）

10月16日（金）　第3会場　B1F　大会議室　17：35～18：25

座長：山﨑　和子（聖マリアンナ医科大学　リウマチ・膠原病・アレルギー内科）
大原　亜沙実（神奈川県立こども医療センター　感染免疫科）

SO-18　ぶどう膜炎の治療中に顔面神経麻痺を呈した１例

佛坂　智仁（兵庫県立こども病院　リウマチ科）

SO-19　小児菊池病42例における臨床・検査・画像所見の検討

服部　成良（横浜市立大学大学院医学研究科　発生成育小児医療学）

SO-20　耳介発赤を呈し再発性多発軟骨炎と鑑別を要した組織球性壊死性リンパ節炎

松岡　高弘（東京科学大学　発生発達病態学　小児科）

SO-21　大動脈基部置換術時の病理所見が診断・全身管理につながった小児高安動脈炎の１例

北角　英晶（国立成育医療研究センター　腎臓・リウマチ・膠原病科）

SO-22　活動制限を要する慢性疼痛に対しアスホターゼ アルファが著効した小児期発症低ホスファターゼ症の１例

榊原　康久（市立砺波総合病院　小児科）

SO-23　小児膠原病外来に紹介された四肢痛症例の診断と支援：リウマチ性疾患が否定的であった3例からの考察

髙﨑　麻美（富山大学附属病院　小児科）

SO-24　小児・Adolescent and Young Adult (AYA) 期発症シェーグレン病 (SjD) 患者の妊娠転帰と周産期合併症

下山　久美子（浜松医科大学　内科学第三講座　免疫リウマチ内科）

SO-25（患者会報告）　患者会による学校連携支援のツール開発の取り組み：「家庭と学校をつなぐ架け橋シート」の作成

さくま　しほこ（北海道小児膠原病の会）

一般口演（ショート）4「自己炎症性疾患」

10月17日（土）　第3会場　B1F　大会議室　10：35〜11：25

座長：井澤　和司（京都大学大学院医学研究科　発達小児科学）
秋岡　親司（京都府立医科大学大学院医学研究科　京都府小児地域医療学講座）

SO-26　慢性非細菌性骨髄炎との鑑別に苦慮し、最終的に類骨骨腫と診断された一例

鈴木　大輝（北里大学医学部　小児科学）

SO-27　ベーチェット病の家族歴と大腸潰瘍を契機に診断したA20ハプロ不全症の1家系

石綿　敬（新潟大学医歯学総合病院　小児科）

SO-28　周期性発熱にコルヒチンが有効であった、トリソミー8関連自己炎症性疾患の3歳男児

斉田　沙佑美（獨協医科大学医学部　小児科学）

SO-29　NLRP12異常症にCrohn病様腸管病変を合併した女子例

朴　崇娟（九州大学大学院医学研究院　成長発達医学分野）

SO-30　単球CD169発現を用いたI型IFN活性評価に基づいたインターフェロノパチーの治療〜ARF1-related disorderの治療経験より〜

横山　忠史（金沢大学附属病院　小児科）

SO-31　診断時に体重減少と成長障害を認めた慢性再発性多発性骨髄炎（CRMO）の11歳女児

小林　杏奈（山梨大学　小児科）

SO-32　慢性再発性多発性骨髄炎4例における全身骨MRIの有用性の検討

小倉　薫平（大阪市立総合医療センター　小児救急感染症科）

SO-33　高IgD症候群3例に対する8年間のカナキヌマブ治療の有効性と安全性の検討

西田　豊（群馬大学大学院医学系研究科　小児科）

一般口演（ショート）5「若年性皮膚筋炎/多発性筋炎」（JDM/JPM）

10月17日（土）　第3会場　B1F　大会議室　11：25〜12：20

座長：山﨑　雄一（鹿児島大学病院　小児科）
岸　崇之（東京女子医科大学　小児科）

SO-34　著明な全身浮腫を契機に診断した抗NXP2抗体陽性若年性皮膚筋炎の2例

足立　俊一（福岡市立こども病院　小児感染免疫科，福岡市立こども病院　血液免疫科，九州大学大学院医学研究院　成長発達医学分野）

SO-35　皮膚所見を伴わない抗NXP2抗体陽性若年性皮膚筋炎の1例：小児皮膚筋炎の早期診断へ向けた地域連携の課題

西島　孝治（富山大学附属病院　小児科）

SO-36　高度な石灰化を認め間質性肺炎を伴わなかった抗MDA5抗体陽性若年性皮膚筋炎の１例

玉井　資（大分大学医学部　小児科学講座，大分大学医学部　大分こども急性救急疾患学部門）

SO-37　抗MDA5抗体陽性若年性皮膚筋炎（JDM）に合併した難治性手関節炎に対しバリシチニブが著効した１例

木澤　敏毅（JCHO札幌北辰病院　小児科，札幌医科大学　小児科）

SO-38　抗Th/To抗体が陽性であった若年性皮膚筋炎の一例

夏目　岳典（長野赤十字病院　小児科）

SO-39　急速進行性間質性肺疾患を合併した抗PM/Scl-75,100抗体陽性若年性皮膚筋炎の幼児例

生野　実紅（九州大学病院　小児科，福岡市立こども病院　教育研修支援室）

SO-40　筋症状出現前の全身MRI（STIR画像）が診断の契機となった多発性筋炎の１例

荒巻　良子（大阪市立総合医療センター　小児救急・感染症内科）

SO-41　重度の筋力低下を伴い治療に難渋したが、リツキシマブが有効であった抗Ku抗体陽性若年性皮膚筋炎の一例

山根　友里子（長崎大学病院　小児科）

SO-42　各種免疫抑制療法に抵抗性でアバタセプトが奏功した、小児期発症の抗SRP抗体陽性免疫介在性壊死性ミオパチー

橋本　邦生（長崎大学病院　小児科）

一般口演（ショート）６「ベーチェット病/血管炎/血管炎症候群」（血管炎/BD）

10月17日（土）　第３会場　B1F　大会議室　13：40～14：10

座長：中野　直子（愛媛県立中央病院　小児科）
林　祐子（東京科学大学　茨城県小児・周産期地域医療学）

SO-43　*MEFV*変異を背景にもつ小児腸管ベーチェット病

渡邊　祥二郎（愛媛大学　小児科）

SO-44　川崎病におけるNT-proBNPの治療前後推移

大西　卓磨（国立病院機構埼玉病院　小児科）

SO-45　リウマトイド因子陽性多関節炎型若年性特発性関節炎との鑑別を要したANCA関連血管炎の７歳女児例

祖父江　瑶子（神奈川県立こども医療センター　感染免疫科）

SO-46　涙腺腫大を契機に診断した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症

浅部　惟菜（自治医科大学　小児科）

SO-47　腎移植後に肝酵素上昇を認めアバコパン中止を要したMPO-ANCA陽性顕微鏡的多発血管炎

佐藤　知実（滋賀医科大学医学部附属病院　医師臨床教育センター）

一般口演（ショート）7「膠原病/炎症性腸疾患」（膠原病/IBD）

10月17日（土） 第3会場 B1F 大会議室 14：10〜15：10

座長：佐藤 知実（滋賀医科大学 医師臨床教育センター）
安岡 竜平（浜松医科大学 小児科学講座）

SO-48 下腿筋炎を伴った小児クローン病の一例
田村 杏（九州大学病院 小児科，福岡市立こども病院 教育研修支援室）

SO-49 腎単純MRI検査を契機に治療開始前に尿細管間質性腎炎が判明した、尋常性乾癬合併クローン病の12歳男児例
吉岡 耕平（静岡市立静岡病院 小児科）

SO-50 皮疹部位に一致しない多関節炎を呈する限局性強皮症の1女児例
稲垣 篤志（奈良県立医科大学 小児科）

SO-51 心筋炎および心タンポナーデを契機に診断した抗PM-Scl100抗体陽性若年性全身性強皮症の1例
真保 麻実（埼玉県立小児医療センター 感染免疫・アレルギー科）

SO-52 アバタセプトを含む多剤併用が有効であった汎発型限局性強皮症の小児例
松井 息吹（群馬大学大学院医学系研究科 小児科）

SO-53 小児シェーグレン病の経過中に尿細管性間質性腎炎を発症した一例
白髪 綾香（横浜市立大学附属病院 小児科）

SO-54 特発性門脈圧亢進症を伴ったシェーグレン病例
豊福 悦史（聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科）

SO-55 日本小児リウマチ学会(PRAJ)会員のリウマチ専門医取得に関する意識および課題調査
PRAJ資格認定委員会
安村 純子（県立二葉の里病院 小児科）

一般口演（ショート）8「リウマチ性疾患の診断・治療」（診断/治療）

10月18日（日） 第2会場 3F 中集会室 10：40〜11：30

座長：上島 洋二（埼玉県立小児医療センター 感染免疫・アレルギー科）
野澤 智（横浜市立大学院医学研究科 発生成育小児医療学）

SO-56 RSウイルス感染を契機に急性腎障害を伴う重症冷式自己免疫性溶血性貧血を発症した1例
原田 頌隆（福岡市立こども病院 小児感染免疫科，福岡市立こども病院 血液・感染免疫科）

SO-57 抗dsDNA抗体が陽性となった溶連菌感染後急性糸球体腎炎の3症例
藤井 隆大（大阪市立総合医療センター 小児代謝内分泌・腎臓内科）

SO-58 右肘単関節炎をきたしリウマチ性疾患との鑑別を要した類骨骨腫の小児例
藤田 雄治（獨協医科大学医学部 小児科学）

SO-59 カナキヌマブ使用中に重篤な炎症性腸疾患様腸炎を合併したCDC42異常症の1例
西村 謙一（横浜市立大学 小児科）

SO-60 混合性結合組織病に可逆性脳血管攣縮症候群の合併が疑われた1例
中溝 智也（国立成育医療研究センター 腎臓・リウマチ・膠原病科）

SO-61　ミコフェノール酸モフェチル投与後に蛋白尿を認めた女児例

河邉　慎司（あいち小児保健医療総合センター　感染免疫科）

SO-62　小児炎症性疾患に対する生物学的製剤の皮下注射時疼痛の製剤間比較

殿園　晃平（東京科学大学　発生発達病態学分野(小児科)，聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院　リウマチ・膠原病内科）

SO-63　難治性若年性皮膚筋炎に対するJAK阻害薬使用状況の多施設調査

矢田部　玲子（東京都立小児総合医療センター　腎臓・リウマチ膠原病科，東京大学大学院医学系研究科　アレルギー・リウマチ内科）

一般口演（ショート）9「全身型以外の若年性特発性関節炎/移行期」（oJIA/pJIA/移行期JIA）

10月18日（日）　第2会場　3F　中集会室　11：30～12：20

座長：大内　一孝（京都府立医科大学大学院　医学研究科　小児科学）
佐藤　裕範（厚生労働省　健康・生活衛生局　がん・疾病対策課）

SO-64　関節型若年性特発性関節炎関連ぶどう膜炎の診断契機と臨床的特徴

矢田　裕太郎（九州大学大学院医学研究院　成長発達医学分野）

SO-65　若年性特発性関節炎の関節外病変として発症した類上皮細胞肉芽腫性涙腺炎の1例

宮岡　双葉（東京科学大学　小児科）

SO-66　若年性特発性関節炎に合併した好酸球性消化管疾患の2例

難波　昂宏（労働者健康安全機構　大阪ろうさい病院　小児科，大阪医科薬科大学　小児科）

SO-67　MTXおよびADA抵抗性を示し、バリシチニブ導入後に病勢増悪を認めたがTCZが奏効したRF因子陽性多関節型若年性特発性関節炎の1例

中野　直子（愛媛県立中央病院　小児科）

SO-68　滑膜切除術が奏効した少関節炎型若年性特発性関節炎の1例

土屋　ひかる（順天堂大学医学部　小児科学講座）

SO-69　若年性特発性関節炎患者における移行期医療と療養実態に関する全国アンケート調査

楢崎　秀彦（日本医科大学　小児科）、岡野　穂佳（日本医科大学医学部医学科　4年生）

SO-70　成人移行JIAおよびAYA発症RA診療支援ハンドブック

清水　正樹（東京科学大学大学院　茨城県小児・周産期地域医療学）

SO-71　JIA診療における小児科・整形外科の連携のための10のQ&A

瀬川　裕子（千葉県こども病院　整形外科）

一般口演（ショート）10「全身型若年性特発性関節炎/マクロファージ活性化症候群」（sJIA/MAS）

10月18日（日）　第3会場　B1F　大会議室　13：40～14：40

座長：中岸　保夫（兵庫県立こども病院　リウマチ科）
仁平　寛士（久留米大学医学部　免疫学講座）

SO-72　川崎病との鑑別に苦慮した全身型若年性特発性関節炎の2例

新居見　真吾（久留米大学　小児科学講座）

SO-73　難治性の全身型若年性特発性関節炎関連肺疾患を認めた21トリソミー女児例

浜田　和弥（琉球大学大学院医学研究科　育成医学講座（小児科））

SO-74　全身性若年性特発性関節炎の難治性マクロファージ活性化症候群の年長治療例

鳴海　美里（秋田大学医学部　小児科学講座）

SO-75　全身型若年性特発性関節炎に伴うマクロファージ活性化症候群における血中プレセプシン値の検討

吉成　裕紀（自治医科大学　小児科学）

SO-76　免疫性血小板減少症 (ITP) を合併した全身型若年性特発性関節炎 (sJIA) の一例

丸山　悠太（信州大学医学部　小児医学教室）

SO-77　全身型若年性特発性関節炎の治療中に自己免疫性好中球減少症を合併した１例

大原　亜沙実（神奈川県立こども医療センター　感染免疫科）

SO-78　感染症を契機にトシリズマブ抵抗性となり、カナキヌマブに変更にて寛解した全身型若年性特発性関節炎の１例

森　翔（三重大学医学部附属病院　小児科）

SO-79　全身型若年性特発性関節炎に対するカナキヌマブ治療下でアトピー性皮膚炎のコントロールに難渋した２例

稲野　美香（金沢大学附属病院　小児科）

SO-80　長期ステロイド投与に伴う腎結石の嵌頓により後腹膜への尿溢流を呈し，外科的治療を要した全身型若年性特発性関節炎の女児例

林　祐子（東京科学大学　茨城県小児・周産期地域医療学）